

朝日町 議会だより

159

平成27年
8月1日発行

6月定例会より 2ページ

町長の所信表明・行政報告 4ページ

一般質問・所信表明に対する質問

5ページ

手作り絵本教室



6月定例会より

平成27年第2回定例会は6月16日に開会し発議2件、
条例の改正2件、補正予算4件、請願1件、意見書案1
件が提案され、すべて原案どおり採択・可決され、6月
26日に閉会しました。



一般会計補正予算

地域づくり事業補助金800万円を含む 7181万円の追加



▲撤去される庁舎煙突

歳入の主な内容

○国庫支出金	
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金	2039万円
○繰入金	854万円
○繰越金	3706万円
○諸収入（社会福祉協議会委託事業精算金）	202万円

歳出の主な内容

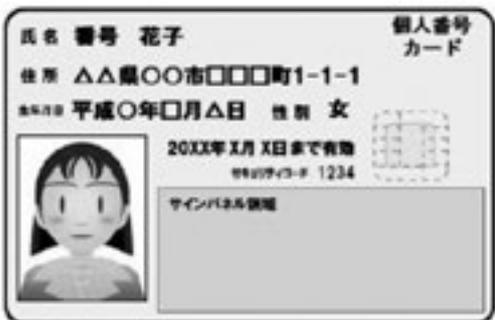
○庁舎煙突解体撤去工事	1263万円
○地域づくり事業補助金	800万円
○まちづくり基金積立金	800万円
○臨時福祉給付金	480万円
○子育て世帯臨時特例給付金	705万円
○ごみ置き場整備工事	259万円
○住宅リフォーム補助金	480万円
○消火栓ボックス取替工事	113万円
○中学校駐輪場増設工事	612万円

本会議・委員会 Q&A

個人番号カードの発行元は

Q 10月1日交付の個人番号カードは、市町が発行するのですか。

A 地方公共団体情報システム機構から個人あてに申請書が送付され、必要事項を記入の上、返信していただく、各市町へカードが送られます。その後、市町窓口で交付となります。



いずれはひとり1台タブレット端末

Q 算数のデジタル教科書とタブレット端末の関係を教えてください。

A デジタル教科書は、教科書に準拠した教材であり、教師がパソコンを通して電子黒板等に写し出し、活用します。一方、タブレット端末は、端末にタッチペンで記入した文字等が電子黒板等に映し出され、共有することができず。いずれは生徒・児童ひとり1台を目指します。

前倒し

役場庁舎の煙突撤去

Q 補正予算で役場庁舎の煙突解体工事があがっていますが、計画による実施時期は、もう少し先ではありませんでしたか。

A 庁舎は、防災拠点であることから安全・安心を優先し前倒して施工することになりました。

意見書を関係機関へ送りました

国民の意見を聞きながら慎重に審議を

「平和安全法制整備法案」「国際平和支援法案」の慎重審議を求める意見書

これらの法案は、「集団的自衛権行使」を含む重要な法案であることから、広く国民の意見を聞きながら慎重に審議すべきである旨の意見書を衆・参両院議長宛へ送りました。

改正後の

減収分の

予算措置は

Q 応益負担軽減によって5割軽減及び2割軽減対象者からの国保保険料収入が減少しますが、予算措置はされていますか。

A 国からの負担金として補填されますが、予算措置は、減少額が確定した後にを行います。



町長の所信表明

田代町政を継承し

有言実行・誠心誠意取り組みます

この度は、町民の皆さまのご支援と、ご厚情を賜り町政を担わせていただきことになり、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

皆さま方から寄せられた信頼、期待に応えられるよう決意と情熱をもって町づくりに取り組みます。

当町は近年、道路、教育・福祉施設などのインフラ整備をすすめると同時に丘陵地開発などにより人口も1万人を超えるまでになり、元気な町として歩きはじめております。

しかし、子育て、高齢者や障がい者、安心安全なまちづくりへの取り組みなど課題が山積しています。住民の皆さまがこの地に生まれ、この地に暮らすことに誇りと希望を感じる朝日町

を目指し、以下6項目の現に向け誠心誠意取り組みますので住民の皆さま、議会の皆さま、関係各位の皆さまのご理解、ご協力をよろしく願います。

①子育て支援

幼児・児童・生徒の子育て、学習環境の向上

②高齢者・障がい者福祉の充実

高齢ケアの推進とひまわり作業所の建替

③町の活性化

農業・中小企業の支援、企業誘致の促進、歴史文化を活かした旧東海道沿線のまちづくりの推進

④高度な安心・安全の実現

地震対策・風水害の防止・交通安全の向上

⑤絆づくりの推進

まちづくり協議会のリニューアルによる町民同士の交流の推進

⑥行財政改革の推進

不断の行政改革による行政サービスの向上

行政報告

サマーフェスタ ASAHI開催

町民のふれあいの場の提供と地域活性化を目的として、実行委員会主催により7月25日土曜日に町民スポーツ施設においてサマーフェスタASAHIを開催します。



平成26年度 決算見込み

会計別	収入	支出
一般会計	49億2900万円	46億5200万円
国民健康保険特別会計	8億1800万円	7億1200万円
介護保険特別会計	5億5700万円	5億3300万円
墓地公園特別会計	870万円	630万円
後期高齢者医療特別会計	1億800万円	1億500万円
公共下水道事業特別会計	5億6400万円	5億3500万円
水道事業会計	収益的収入 4億5300万円	収益的支出 2億5600万円
	資本的収入 1200万円	資本的支出 1億400万円

考えはいかにか!

一般質問・所信表明に対する質問の回答

原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。

6月定例会では7人の議員が一般質問を、また1人の議員が所信表明に対する質問を行いました。

所信表明全般にわたり

報酬3割カットは行いませんか

答 報酬以上の仕事ができるよう勤めます

できるよう勤めます



関村 勝治 議員

議員 栗田町長は、前町長の路線を継承すると述べられています。前町長は給料3割カットを公約とし実行されてきましたが、考えは、
町長 報酬審議会の答申、3月議会の審議の経過を参考にするとともに、今後、町長職を望まれる方のためにもカットは考えていません。報酬以上の仕事ができるよう勤めます。

議員 町長は子育て支援の中で、「学習環境の推進」と言われています。町民からの要望・要求は、学校のエアコン設置、中学校給食など様々です。具体的には、
町長 エアコン設置、給食制度の推進は早急な対応が必要と考えます。
議員 町長は「高齢者のケアの推進」と言われています。ひとつくりにケアと言われてもピンときませんが、具体的には、
町長 高齢者のケアは行政だけでは賄いきれません。地域包括支援センターの強化をはじめ、町民の皆様や医療機関等の協力で実現できるよう努力します。

中学校の完全給食化について

完全給食に向けて今後の対応は

答 情報を収集し検討します



水谷 保之 議員

議員 朝日中の現在の昼食状況は、
教育長 ほとんどが家庭からの弁当持参ですが、デリバリー弁当も利用可能です。議員 教育現場の立場としての考えは、

教育長 家庭弁当は内容や栄養に偏りができますが、アレルギー対応や食事量など、個人に対応した食事ができる等の利点があり、生徒にとって一番良いという考えを強く持っています。
議員 県内の完全給食化率の低さは、推進にあたり弊害になりますか。
教育長 現在、四日市市でもデリバリー給食が再検討されており、近隣の状況や課題への対応等を十分考慮していることから弊害になるとは考えていません。
議員 優先順位や時期についての考えは、
町長 多方面から情報を収集していく中で優先順位は左右されると思います。家庭環境状況の調査や学校・子ども・保護者ニーズを把握し中学校給食の推進に向け検討します。

旧東海道沿線のまちづくりとは

答 歩行者にやさしく、景観にも配慮したまちなみを考えています



宮本 秀治 議員

議員 町の歴史文化を活かした旧東海道沿線のまちづくり推進の基本的な考え方は。

町長 旧東海道沿線には、古くからの歴史や文化が多く残されており、橘守部生誕地跡、一里塚跡、由緒ある神社や仏閣等のほか、周辺には国指定重要文化財が出土した縄生廃寺跡や国の

登録有形文化財の資料館、小学校円形校舎などが点在します。近年ではこれらの施設を来訪する方も増加しており、道路舗装等の整備にあわせ、沿線住民や来訪者、歩行者にやさしく、景観にも配慮しつつまちなみを活性化していけるようなまちづくりが望ましいと考えます。

議員 まちなみの活性化のためという言葉を文言通りに読めば、旧東海道という道路とその周辺の住宅に係ると考えられますが、個人住宅も含まれますか。
町長 個人住宅については、現在、考えておりません。



産業の活性化について

企業誘致の考え方は

答 働く場の確保とともに、財政基盤の強化につながると考えます



議員 中小企業の支援について町長の基本的な考え方は。

町長 三重県中小企業・小規模企業振興条例の規定する基本理念を踏まえつつ、地域の特性を活かし、国・県と連携しながら時代の変化に対応できる施策を実施したいと考えます。

議員 中小企業の実態の把握状況は。

町長 朝明商工会の巡回指導や窓口指導を通じて事業者の抱える多種多様な経営上の問題や意見・要望に対応し、きめ細やかに対応していきたいと考えます。

議員 企業誘致について、町長の基本的な考え方は。

町長 働き盛り世代の身近な働く場の確保や、財政基盤の強化にもつながると考えます。

また、今後も朝日町に住み続けたい、住んでみたいと思っていたり、必要になり得ると思えます。

空家等対策計画の策定は

答 内部部局で今後検討します



星野 嘉寛 議員

議員 国の基本指針に即した、空家等対策計画の策定は。

町長 防災、衛生、景観等の空家等がもたらす問題に
関係する内部部局が連携し、
空家等の増加を抑制する観
点から、今後検討します。

議員 法律に基づき、空家
等への調査は行われますか。

町長 空家等の所在及び所
有者等を把握するための実
態調査を今年度実施します。

議員 空き家再生等推進事
業を含め、国・県の補助を
どのように活用しますか。

町長 実態調査に基づき関
係機関と協議し、国・県の
補助を最大限活用できるよ
うに検討します。

議員 空き家再生推進事業
について今後、まちづくり
の観点からどのように行い
ますか。

町長 景観、防災・防犯、
犯罪抑止など地域住民の生
活環境の保全を図る観点か
ら、改修等により使用でき
る空き家等は利活用を促進
し、居住環境を阻害してい
る空き家等は除去するなど
適切に対応します。



渡邊 仁 議員

農業用水路(町屋用水2号幹線)改修について

移設改修事業で残された上流
約100mの老朽区間の改修を

答 県では対応できないため
土地改良区でお願いします

議員 農業用水路2号幹線
(朝日町・川越町専用)の
維持管理について、所見は。
町長 これまでも土地改良
区により適切に管理されて
いると認識しています。

議員 町屋用水2号幹線関
連の用水移設について三重
県四日市建設事務所及び産
業建設課から、地元自治区
と改良区に説明がありまし
が課題は。

町長 移設区間以外の上流
側100mが移設対象外に
なっていることです。

議員 町屋用水は、町内農
業事業組合員102人と川
越町256人が受水してい
ます。水路移設区間以外の
上流側約100mについて
は、敷設58年を経過し老朽
化していることから、ひび
割れや漏水により移設改修
が必要ですが考えは。

町長 県へ要望しましたが、
道路改良工事に影響のある
必要最低限の区間しか対応
できない旨の回答を得、影
響範囲外の区間については
土地改良区の責任で必要が
あれば改修をお願いします。

祝日の開館と時間延長はできませんか

答 祝日は、月曜を除き試行的に開館します



岡 順三 議員

議員 現在、働いている方にとって図書館を利用できるのは、日曜日だけです。図書館の開館時間を延長することで町全体の節電になると共に、お年寄りの夏場の熱中症対策にも役立つと思います。図書館の祝日開館と時間延長はできませんか。

町長 住民サービスの向上を目標の一つとし、図書館を1月1日と月曜日を除く国民の祝日に関する法律に規定する休日について試行的に開館します。

開館時間の延長については今後、検討します。



防衛省からの自衛官募集の協力要請について

防衛省に対し情報を提供しましたか

提供しましたか

答 閲覧制度により提供しました

議員 昨年、防衛省からの町内の高校3年生の名前及び住所の情報提供の要請に

議員 今年も、どのように対応しますか。

どのように対応しましたか。**町長** 昨年は、住民基本台帳法に基づく閲覧制度により

町長 今年も、法に基づく正当な閲覧請求があった場合は、拒む理由はありません。議員 防衛省からの要請に

応えなければいけない法的根拠は。

町長 住民基本台帳法第11条第1項の規定では「国または、地方公共団体の機関が指定するものに、住民基本台帳の一部の写しを閲覧させることを請求できる」となっています。防衛省からの閲覧請求は、自衛隊法に基づき行われており当町では住民基本台帳法に基づき対応しました。

防犯・防災カメラの運用に関して

防犯・防災カメラ運用の適正性と災害時の対応は

答 運用基準等の策定と川越町との連携強化です



清 将人 議員

議員 運用基準等のルールに関して、今後の取り組みは。**町長** プライバシー等を侵害する恐れがあり、慎重な対応が必要であり、検討を始めています。防犯カメラは、地域防犯活動を補完する手段としては有効であり地域団体等が設置するものも含めていきたいと考えています。

議員 画像等の取扱いなどプライバシーへの配慮はどの様に考えていますか。

町長 設置目的に対し、映像等の情報開示や目的外利用等を明確にし運用されなければならぬことから、プライバシー保護の規定を盛り込むよう進めます。

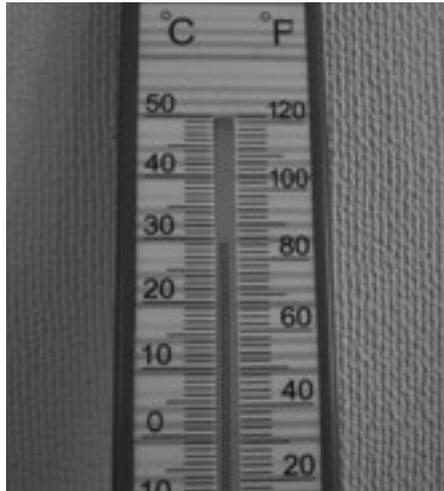
議員 防災カメラに関して、川越町との防災協定で災害発生時の早い段階での情報共有は想定されていますか。

町長 災害時の情報交換の重要性は認識しており、協定内容の具現化の為、連絡会議を実施し、あらかじめ避難の内容等を取決め、連携強化を図っていきます。



早急な町長の決断を

答 早期に整備していきます



00%、桑名市・いなべ市・鈴鹿市・亀山市で一部整備されています。また、いなべ市・鈴鹿市・桑名市で現在検討中です。

議員 エアコン設置が予定されている県内の情報はありますか。

町長 中学校でエアコンが整備されているのは、桑名市・いなべ市・木曾岬町・東員町・川越町で100%、

亀山市・鈴鹿市では一部整備されています。小学校では、木曾岬町・東員町で1

議員 町長は学習環境の向上を掲げています。室温測定のため、実施に向けて早急な決断を求めますが。

町長 エアコン設置の必要性に向け、その根拠となる教室温度のデータを継続し本年度も6月より収集しています。

子どもたちの学習環境が少しでも適した状態に向上するよう、早期に整備していきます。

高齢者を見守る取り組みを

待ったなしの課題ですが

答 さまざまな皆さんの協力が不可欠です

議員 高齢者を見守っていく活動は容易ではありませんが、取り組みが必要で、行政の考えと施策は。

町長 行政側はもちろんのこと、ご近所の方の見守り、配食サービスによる見守り、民生委員や地域包括支援センターによる訪問等さまざまな皆さんの協力が不可欠と考えます。

現在、在宅福祉防災カードのシステムの一部改修を進めており、将来的には災害時の避難場所等で情報活用できるような要援護者台帳システムの構築を検討しています。

また、今年度中にインターネットを利用した認知症高齢者等の行方不明者捜索

ネットワークを構築したいと考えます。

さらには、7月に町内在住の60歳以上の方を対象に「高齢期の生活についての意識調査アンケート」を実施し、今後の高齢者施策に活用していきます。



▲川越町との防災協定調印式

議会を傍聴しませんか

平成27年 第3回定例会の予定

月 日	曜日	開会時間	区分	適 要
9月1日	火	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
9月3日	木	9:00	委員会	総務建設常任委員会
9月4日	金	9:00	委員会	民生教育常任委員会
9月11日	金	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決



本会議は30人、
委員会は10人まで
傍聴できます。

全国町村議会議長会

第33代会長に 飯田議長就任

去る7月16日に開催されました全国町村議会議長会臨時総会におきまして、当町議会の飯田議長が第33代会長に選任されました。任期は2年間で、全国928町村議会の代表として「国と地方の協議の場」等の中央会議への出席を始め、地方6団体とともに地方創生の推進や町村の抱える多くの課題解消など、全国の会長として同氏の益々の活躍を祈念いたします。



編

集

後

記

議会日より、No159号をお届けします。

今年6月から栗田新町長のもと、初の定例議会が開催されました。

初日の議会では、新町長の所信表明演説が予定されていたこともあり、たくさんの住民の方々に傍聴にお越しいただきました。

新しくスタートを切った町政に対し、私達議会も住民の皆さまの代表として、より良い町づくりを心掛け尽力して参ります。

今回の議会日よりでは、7人の議員からの一般質問と、1人の議員から新町長の所信表明に対する質問を取り上げて紹介しています。新しくなりました議会広報特別委員会では、住民の皆さまがより一層議会に興味を持って頂けるような広報作成に取り組んで参りたいと思います。

是非、皆さまからのたくさんのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

7月に入っても梅雨が明けず、じめじめとした日々が続いています。住民の皆さま、体調にはくれぐれもご留意下さい。

池田耕治（記）

議会広報特別委員会

委員長 水谷保之
副委員長 池田耕治
委員 清 将人
委員 星野嘉寛
委員 飯田徳昭

